

timeline

-120h

-96h

-72h

-48h

-36h

-24h

-18h

-12h

-9h

-6h

-3h

0h

+3h

+12h

+72h

熊本大学知のフロンティア講座「熊本県の防災・減災を考える」

タイムライン

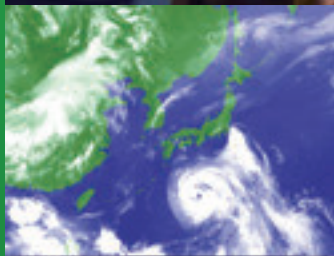
(防災行動計画)

で地域の災害対応力を向上させよう

防災士
のスキルアップ

地域の
防災リーダー
を目指す方

にオススメ!



2019年

12/1・8

9:45▶16:30

10:00▶16:00

熊本大学黒髪南キャンパス
自然科学研究科研究棟 2階会議室

(産交バス等「熊本大学前」下車すぐ)

受講無料

定員：40名

当日参加も可能ですが
申込多数の場合は先着順となります



会場地図 QR コード

主催：熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター・減災型社会システム部門
/熊本地方気象台/熊本創生推進機構



平成24年7月九州北部豪雨、平成29年7月九州北部豪雨、そして令和元年台風19号など、ここ数年の間に各地で豪雨災害が多発しました。これら続発する豪雨や台風の大型化など「極端な気象現象」は地球の気候システムの変化によるものと考えられており、これからも増加傾向にあることが指摘されています。このような気象災害に対応するため、災害が起きると予測される時刻に向かって、「いつ」「誰が」「何を」かを事前に決めておき、有事の際は実行に移す「タイムライン」とよばれる防災・減災対策がはじまっています。この講座では「タイムライン」を紹介し、地域の防災・減災への取り組みを一緒に考えます。

1日目：12月1日(日)

9:45・趣旨説明 / 熊本大学 松田博貴

10:00・タイムライン(事前防災行動計画)の考え方
/ 熊本県危機管理防災特別顧問 有浦隆

10:45・熊本 of 自然災害史 / 熊本大学 松田博貴

11:30・インフラストラクチャーと災害 / 熊本大学 松村政秀
(12:10~13:00 休憩)

13:00・防災気象情報の利活用について / 熊本地方気象台

13:40・「大雨防災ワークショップ(経験したことのない大雨、その時どうする)」 / 熊本地方気象台 (*10分休憩)

15:30・マイタイムライン作成に向けて / 熊本大学 北園芳人

2日目：12月8日(日)

10:00・マイタイムライン作成時実習 / 熊本大学・熊本地方気象台
(12:00~13:00 休憩)

13:00・マイタイムラインの発表と討議 / 熊本大学・熊本地方気象台

15:45・講評 / 熊本地方気象台次長 山元孝一

講座に関するお問合せ

熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター
Tel: 096-342-3489 email: gensai1@kumamoto-u.ac.jp

受講お申し込み

熊本大学熊本創生推進機構 地域連携部門 (担当:長尾)

Tel: 096-342-2044 (受付時間:平日9時~16時)
email: seisoken@kumamoto-u.ac.jp

